

# 阿波市 議会だより

第34号 年4回発行  
[平成27年3月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会  
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田201番地1  
電話 0883-36-8750 FAX 0883-36-8764  
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

## 平成26年第4回

## 阿波市議会定例会の概要

第4回定例会は、11月18日から12月9日までの22日間の会期で開かれました。開会日には野崎市長から、第4回目となる阿波 de フェスタ、土成農業者トレーニンングセンター等で行われた家畜伝染病防疫演習、吉野中学校で行われた総合防災訓練などについて行政報告がありました。また、平成26年度一般会計補正予算、庁舎移転に伴う条例の一部改正などの議案について概要と提案理由の説明がありました。

11月27日・28日に行われた代表・一般質問では、8人が市政全般について理事者の考えを問い、福祉関係、防災対策、農業振興、道路整備、財政関係、水道事業、観光振興、教育・子育て関係など幅広い分野について議論しました。

12月2日に総務、3日に文教厚生、4日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。

閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決し、議員発議として「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書を提出し可決しました。また、追加議案として人事案件1件が提出され同意しました。

### 阿波市制施行10周年記念事業キャッチフレーズ

「10周年 かがやく阿波市に  
きらめく未来」



## 代表質問

### 榎原 伸議員 (阿波清風会)



榎原 伸議員  
(阿波清風会)

**問** 国保税の収納率、国民健康保険の都道府県移管が実施された場合の対応は。

**答** 国保税収納率については、平成25年度分94・63%、滞納繰越分21・54%であり、ともに前年度を上回っている。国は平成29年度をめどに国民健康保険を都道府県単位に移す方針である。これには市の医療費抑制と収納率向上への取り組みが国保税率に影響することから、今後、国の動向に注視しながら適切な対応を図る。

**問** 災害に強いまちづくりをどのように推進するのか。

**答** 平成26年7月に、阿波市地域防災計画を改定。自主防災組織への支援は、各自主防災組織が防災訓練などを実施する場合、

### 三浦 三二議員 (阿波みらい)



**問** 飼料用米・米粉用米の生産拡大、飼料自給率向上への対応は。

**答** 平成27年度からの経営所得安定対策では、認定農業者などに限定されることから、周知と認定の啓発に努め、畜産農家との連携を図りながら、多様なコメの生産振興を図り、水田フル活用を推進していく。

**問** 国道318号線と県道徳島吉野線が交差している中二条交差点は、通勤・物流の車両も多く、朝夕の渋滞もひどい。通学路でも非常に危険である。早期交差点整備の考えは。

**答** 地元からの強い要望もあり、県に整備要望を行っている。河川整備については、県が巡視と維持管理に努め、老朽化した護岸は維持修繕事業で対応している。今後県に対して年次の整備が図られるよう要望する。

## 森本 節弘議員 (志政クラブ)



**問** 行財政改革について。第3次阿波市まちづくり集中改革プラン、平成27年度以降の交付税算定方法見直しを踏まえて、今後の阿波市財政計画をどのように考えるか。

**答** 第1次・2次集中改革プランの中で、職員数の適正化、組織・事務事業の見直し等、行財政全般にわたる改革を断行し、約16億円の財政効果額を出すことができた。今後も交付税算定の見直しを注視しつつ、第3次行財政改革大綱及び第3次集中改革プランを策定し、平成27年度以降もさらなる改革に取り組みたい。

**問** 入札制度について。入札辞退者が目立っているが、最低制限価格の引き上げ、落札者決定時のランダム係数の改定の考えはないか。

**答** 大型事業の増加と、発注件数の多い翌月に入札辞退者が多い傾向のため、工事発注時期の

## 一般質問

### 川人 敏男議員 (明日の阿波市をつくる会)



**問** 平成24年度の水道漏水率が35%と、県平均の14%より21%も悪い超ワーストワンの状態にある。どこに原因があるのか。またその対策にどのような手を

打っているのか。



平準化が図れるよう関係各課と検討していきたい。

また、公共工事の低入札防止のための最低制限価格制度、落札者決定時のランダム係数の改定については、直ちに改定する状況にはないものと考えているが、今後の経済情勢、県、近隣市町村の動向も見ながら検討していく考えである。

**問** 水道施設の更新は、料金収入だけでは難しい。一般会計から水道事業会計に繰入れする考えはあるか。

**答** 全体事業費で44億円弱を見込んでいます。そのうち出資金で約3億3千万円、合併特例債で6億7千万円をつぎ込む。このようにして南海トラフ巨大地震への対応を進めたい。

**問** 阿波市方式の観光戦略を「香りと音」をキーワードに再構築を提案する。お大師さん handsを合わせたと線香の香り、菜の花の香りの中でチリンチリンと鈴の音、宮川内谷川のカジカ

の鳴き声、これらに加え、キンモクセイや月桂樹のような香りのある花や木を植えてはどうか。

**問** 平成23年度に観光協会を設立した。通過型から着地型・体験型観光を目指し、心に響く柔軟で新しい発想を心がけ観光振興に取り組みたい。

**答** 平成23年度に観光協会を設立した。通過型から着地型・体験型観光を目指し、心に響く柔軟で新しい発想を心がけ観光振興に取り組みたい。

### 松村 幸治議員 (阿波清風会)



**問** 自衛隊駐屯地の誘致について。災害時の後方支援基地に名乗りを上げている交流防災拠点施設アエルワを最大限に利用するため、県や国での阿波市の立ち位置を確固たるものにするため、積極的誘致に取り組んでほしい。

**答** 本市は後方支援拠点として適した立地であり、新庁舎の駐車場に中型ヘリが離発着できるヘリポートを整備しており、自衛隊のベースキャンプや警察、消防の活動のための後方支援拠点としても貢献できるものと考えている。しかしながら徳島駐屯地が平成24年3月に開設されたばかりであるので、本市への誘致は容易ではないと考える。自衛隊との関係は非常に重要であるので、今後も連携を深めさらなる関係強化を図り、災害に強いまちづくりに取り組みたい。

**問** 交通刑務所の誘致について。地元雇用や地産地消、また、10年後の阿波市の財政運営を考えた時、交通刑務所の誘致は一考に値すると思うが、市長の考えをお聞かせください。

**答** 刑務所を誘致することによる人口の増加、経済効果は魅力的なものがある。千人規模の刑務所なら職員が300人程度、その家族が600人から750人を想定して二千人程度人口が増加し、地元への消費効果が年間約10億円と想定され、交付税等年間約2億円の増収が見込まれる。しかしながら、法務省高松矯正管区に確認したところ、現在、徳島県において刑務所の新設、移設の計画の予定はないというところである。

**問** 金清温泉の再利用について。市観光協会・商工会の起点にしては、また、大名行列をなぜやめたのか。

**答** 金清温泉は、各団体の意見や要望を参考に、より良い活用方法を見いだしていきたい。商工会の大名行列は、商店街の衰退、資金繰り、高齢化などのマイナス要因が重なったことが原因である。

**問** 市場中学校の体育館の問題について。

**答** 耐震診断のIS値が0・9で、補助対象外である。現体育館とふれあいセンターを集約し、その財源として合併特例債を活用できないか協議を進めている。

**問** 久勝保育所の指定管理に保護者の要望を反映できないか。

**答** 幼稚園は、学校教育法により指定管理制度の対象外である。幼保連携型認定こども園の整備、指定管理者制度の導入を検討していきたい。

**問** 社協に対して補助金を出しているが、平成18年度より3500万円減っている。理由は。

**答** 委託事業を縮減したため、支出額は減っているが、補助金については増額となっている。

**問** 市の管理職・市議会議員が一枚岩となり、結婚相談所の開設をしては。

**答** 合併前は農業委員会が農業後継者の結婚相談事業を行っていた。市においても、全庁一丸となった対応に努めていかなければならない。

### 榎原 賢二議員 (阿波絆)



**問** 金清温泉の再利用について。市観光協会・商工会の起点にしては、また、大名行列をなぜやめたのか。

**答** 金清温泉は、各団体の意見や要望を参考に、より良い活用方法を見いだしていきたい。商工会の大名行列は、商店街の衰退、資金繰り、高齢化などのマイナス要因が重なったことが原因である。

**問** 市場中学校の体育館の問題について。

**答** 耐震診断のIS値が0・9で、補助対象外である。現体育館とふれあいセンターを集約し、その財源として合併特例債を活用できないか協議を進めている。

**問** 久勝保育所の指定管理に保護者の要望を反映できないか。

**答** 幼稚園は、学校教育法により指定管理制度の対象外である。幼保連携型認定こども園の整備、指定管理者制度の導入を検討していきたい。

**問** 社協に対して補助金を出しているが、平成18年度より3500万円減っている。理由は。

**答** 委託事業を縮減したため、支出額は減っているが、補助金については増額となっている。

**問** 市の管理職・市議会議員が一枚岩となり、結婚相談所の開設をしては。

**答** 合併前は農業委員会が農業後継者の結婚相談事業を行っていた。市においても、全庁一丸となった対応に努めていかなければならない。

詳しくは、阿波市ホームページに掲載しています。





**松永 涉** 議員  
(阿波清風会)



**問** 平成27年度から始まる「阿波市子ども・子育て事業計画案」について。

**答** この計画の基本理念は、「国では、子育ての第一義的責任は保護者にあるという考えのもと」とではなく「阿波市では、子どもは阿波市の宝であるという考えのもと」に変えるべきではないか。

**問** 上位法に基づき、基本理念とした。

**答** 子どもの目線に立った事業が必要であるが、病児の時、親が付き添える環境の整備事業も同時に進めるべきではないか。

**問** 家族・地域・職場と連携する支援事業が少ないのでは。

**答** 地域子育て総合支援拠点施設の整備や児童発達支援センター施設の誘致整備等を考えている。

**問** 少子化対策の実効性を担保するためにも、合計特殊出生率・若い女性数・既婚率等の数値目標が必要ではないか。

**答** 法的な必須記載事項ではない。この計画の施策を展開することにより、国や県の合計特殊出生率1・8の目標に近づくと考えている。

**問** 阿波市独自の大胆な少子化対策が必要ではないか。

**答** 阿波市の人口(国勢調査)は2010年39,247人、このまま人口移動が続けば2040年には24,154人になるとの推計もある。未婚晩婚化・子育て力の低下・価値観の多様化・雇用情勢等による人口減少を食い止めるため、少子化対策事業を部局連携で総合的に

充実・推進する。

**原田 定信** 議員  
(志政クラブ)



**問** 新庁舎時代を迎え「行財政改革の本丸」とうたい文句で建設の事業に取りかかったが、各部で削減する目標数値及び職員配置、車両の減車、諸団体への補助金の見直しも図る時期が来ていると思うが。

**答** 公用車の台数を削減する事で、年間約56万円の財産管理費の削減が見込まれる。今後コピー機の管理についても一括入札し、経費削減に努めたい。また、現在4種類の交付申請書も1枚にまとめるので、申請される方の利便性が図られ、各支所が支所機能のみとなることから光熱費も削減される。これまで他部局との協議調整時の移動のロスも解消され、事務の効率化が図られると考える。

**問** 市民サービスも益々求められるが、市民負担も考えなくてはならない。本市のゴミ袋を値上げしてどうか。その財源を教育や福祉に回していくのなら、市民は理解してくれるのではないか。

**答** 関係市町にもお願いして、積極的にやって行きたいと思っている。

**問** 土柱休養村センターの売却を考えてどうか。

**答** 現時点では考えていないが、施設は当然老朽化して行くので、今後その必要に応じて検討を重ねたい。

**問** 出産祝い金について、若い職員を中心に協議し、発展的に見直しはどうか。

**答** この祝い金で子どもがたくさん増える様な施策を考えて行きたい。

## 活動状況報告

### 市議会議員研修会

2月13日、市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏を講師として「議会議員が知っておきたい危機管理」というテーマで研修会を行いました。主な内容は、政務活動費と兼業の禁止についてで、本市は県内8市の中で唯一、政務活動費を設けていませんが、今後の検討課題として大いに勉強になりました。



また、講師の地方議会の議事運営に関する豊富な知識や、経験に基づく貴重な話は、今後の議員活動の参考となる有意義な研修でした。

### 委員会等の開催状況

12月2日	総務常任委員会	1月8日	全員協議会
3日	文教厚生常任委員会	9日	全員協議会
4日	産業建設常任委員会	2月4日	文教厚生常任委員会
5日	全員協議会	16日	議会広報特別委員会
8日	新庁舎運営特別委員会	23日	議会運営委員会
		〃	全員協議会

### 行政視察 受入状況

1月22日 吉野川市議会議員  
「給食センター」  
「交流防災拠点施設アエルワ」

## 議会を傍聴してみませんか

市議会では、市民の皆様の生活に直結した重要な案件が審議されます。傍聴は、議会活動に触れるもっとも身近な方法です。また、行政が今どのようなことを行っているかを知ることできます。議場は市役所本庁3階にあります。34席の傍聴席と、車いすのまま傍聴していただけるスペースもあります。どうぞお気軽にお越しください。



平成27年第1回定例会は3月2日(月)開会予定です。詳しい日程は、議会事務局(0883-36-8750)までお問い合わせください。

## 平成26年第4回 阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表 (11月18日~12月9日)

議案番号	議案名	議決結果
議案第66号	平成26年度阿波市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第67号	平成26年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第68号	平成26年度阿波市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第69号	阿波市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第70号	阿波市防災行政無線施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第71号	阿波市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第72号	阿波市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第73号	阿波市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第74号	吉野地域福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第75号	市場老人福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第76号	市場高齢者共同生活施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第77号	市場日開谷共用施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第78号	土成保健センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第79号	阿波健康福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第80号	阿波市立市場児童センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第81号	阿波市立八幡児童館の指定管理者の指定について	原案可決
議案第82号	阿波市立大俣児童館の指定管理者の指定について	原案可決
議案第83号	土柱休養村センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第84号	板野郡西部学校給食組合の解散について	原案可決
議案第85号	板野郡西部学校給食組合の解散に伴う財産処分について	原案可決
請願第1号	「手話言語法(仮称)」の制定を求める請願	採 択
議案第86号	平成26年度阿波市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第87号	阿波市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第88号	市長及び副市長の給与条例の一部改正について	原案可決
議案第89号	阿波市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第90号	阿波市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
発議第6号	「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書について	原案可決
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任

### 議会だより 編集雑感

1月2日のアエルワでの阿波市成人式に出席させていただきました。思い出せば、今年の新成人が誕生したちょうど20年前、我々の人生観を変えた、阪神淡路大震災が発生し、神戸淡路の人々に大きな犠牲が払われました。

災害に強い阿波市という思いも込めて、交流防災拠点施設「アエルワ」は完成し、初めての式典が今年の成人式になり、特別な思いで拝見させてもらいました。今後とも議員一団となり災害に強い阿波市を目指すという思いで気を引き締め直した阿波市成人式でありました。

(森本節弘)

